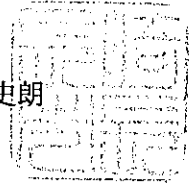


長崎市公告第117号

令和7年9月30日付長崎市公告第110号において公告した長崎市新たな文化施設等の整備に係る民間活力導入可能性調査業務委託の公募型プロポーザルの実施の一部変更について、次のとおり公告する。

令和7年10月20日

長崎市長 鈴木 史朗



長崎市公告第110号の仕様書関連資料について、次のとおり変更する。

- 1 第5号様式の削除
- 2 別表1を追加
- 3 「長崎市新たな文化施設基本計画」策定時のモデルプランを追加

第1号様式（第13条関係）

年 月 日

（あて先）長崎市長

住所

商号又は名称

代表者名

印

公募型プロポーザル参加表明書

次の案件について、関係書類を添えて、公募型プロポーザルの参加を表明いたします。

件名 長崎市新たな文化施設等の整備に係る民間活力導入可能性調査業務委託

第2号様式（第15条関係）

年 月 日

商号又は名称

代表者名 様

長崎市長

公募型プロポーザル参加資格確認通知書

年 月 日付の公募型プロポーザル参加表明書により申請がありました次の案件に係る参加資格について、確認しましたので、通知します。

件名

結果①：資格を有することを認めます。

結果②：次の理由により、資格を有することを認められません。

理由

第3号様式（第17条関係）

年 月 日

商号又は名称

代表者名 様

長崎市長

プロポーザル参加要請書

次の案件について、所定の期日までに提出意思確認書及び提案書等を提出していただきたく通知します。

件名

提出書類

- 1 提出意思確認書（提出期限 年 月 日。ただし公募型プロポーザル方式は不要）
- 2 提案書（提出期限 年 月 日）

第4号様式（第17条関係）

年 月 日

（あて先）長崎市長

住所

商号又は名称

代表者名

印

提 案 書

次の案件について、提案書を提出いたします。

件名 長崎市新たな文化施設等の整備に係る民間活力導入可能性調査業務委託

第6号様式（第21条関係）

年 月 日

商号又は名称

代表者名 様

長崎市長

決定通知書

_____について、貴者が決定されましたので、通知いたします。

評価結果：

第7号様式（第21条関係）

年 月 日

商号又は名称

代表者名 様

長崎市長

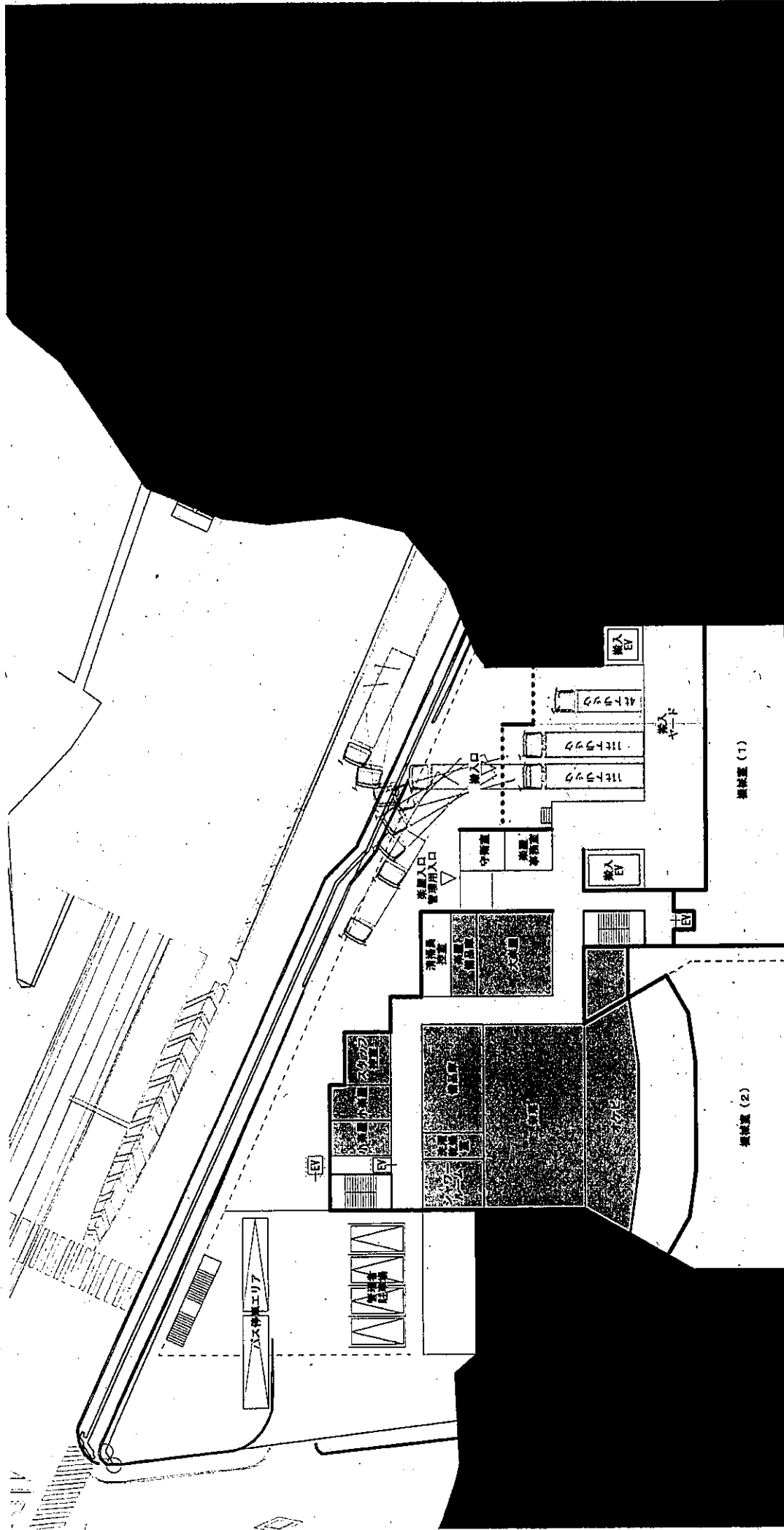
非決定通知書

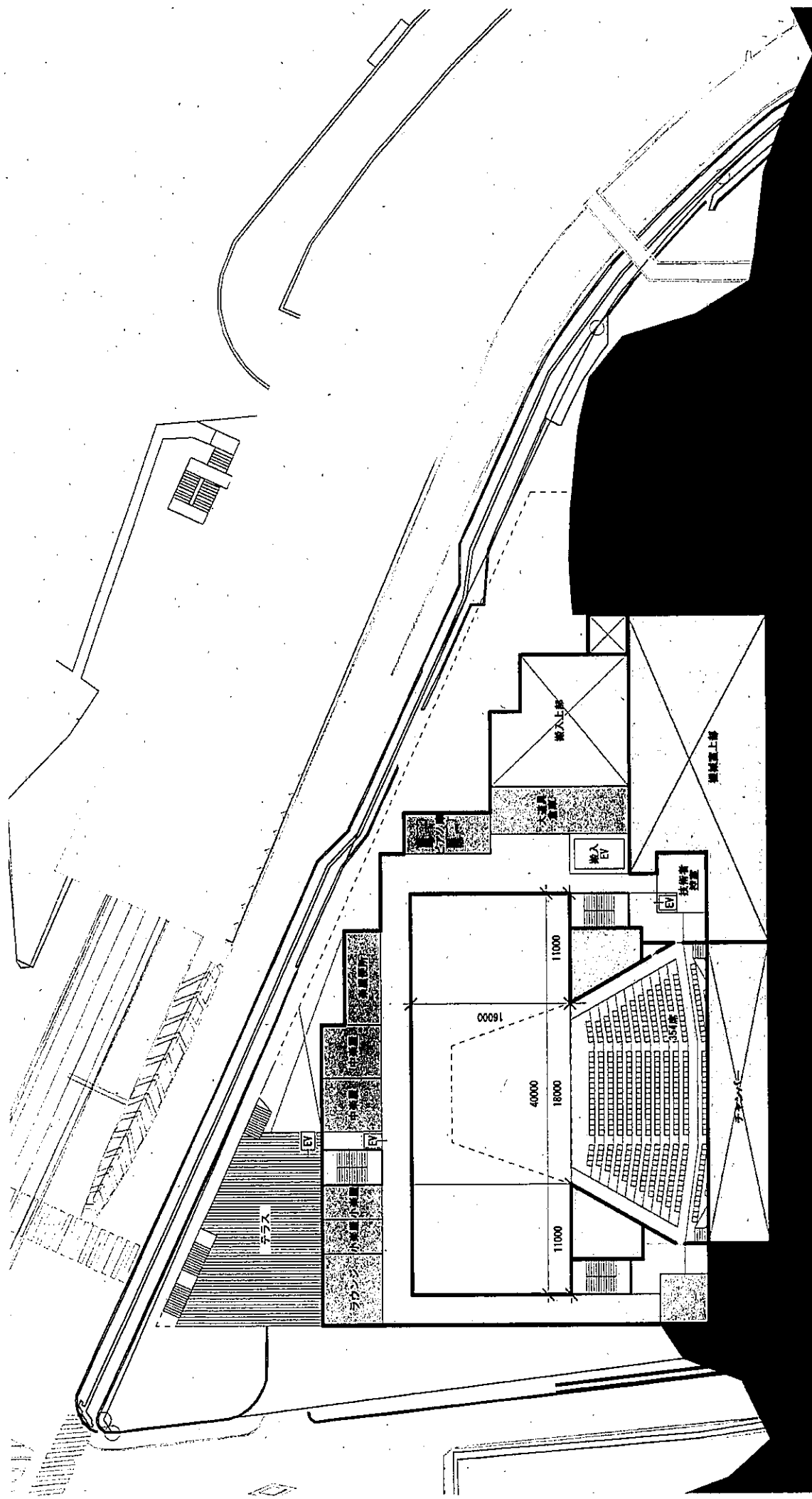
_____については、審査の結果、次の者が決定されま
したので、通知いたします。

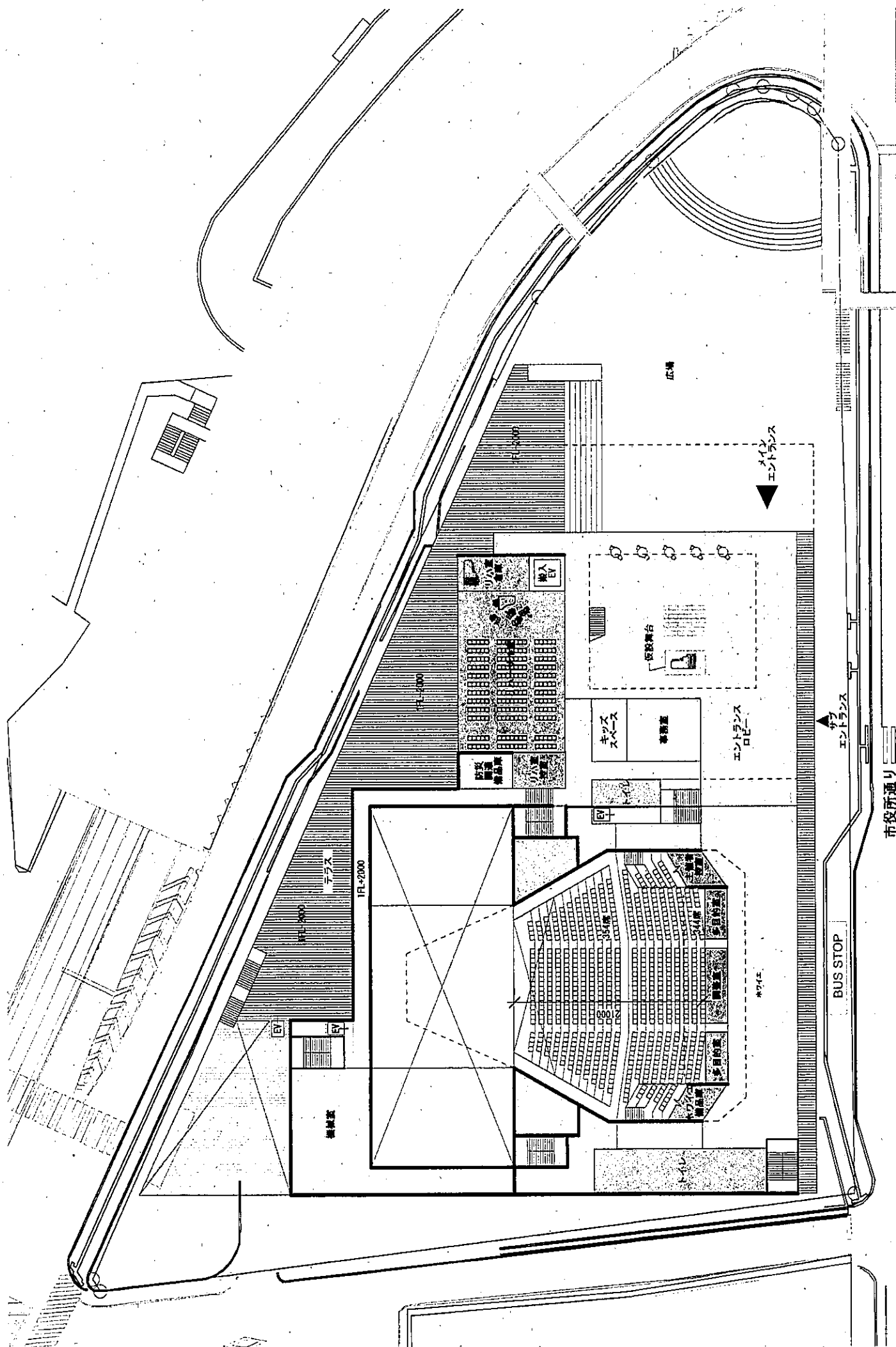
決定された者

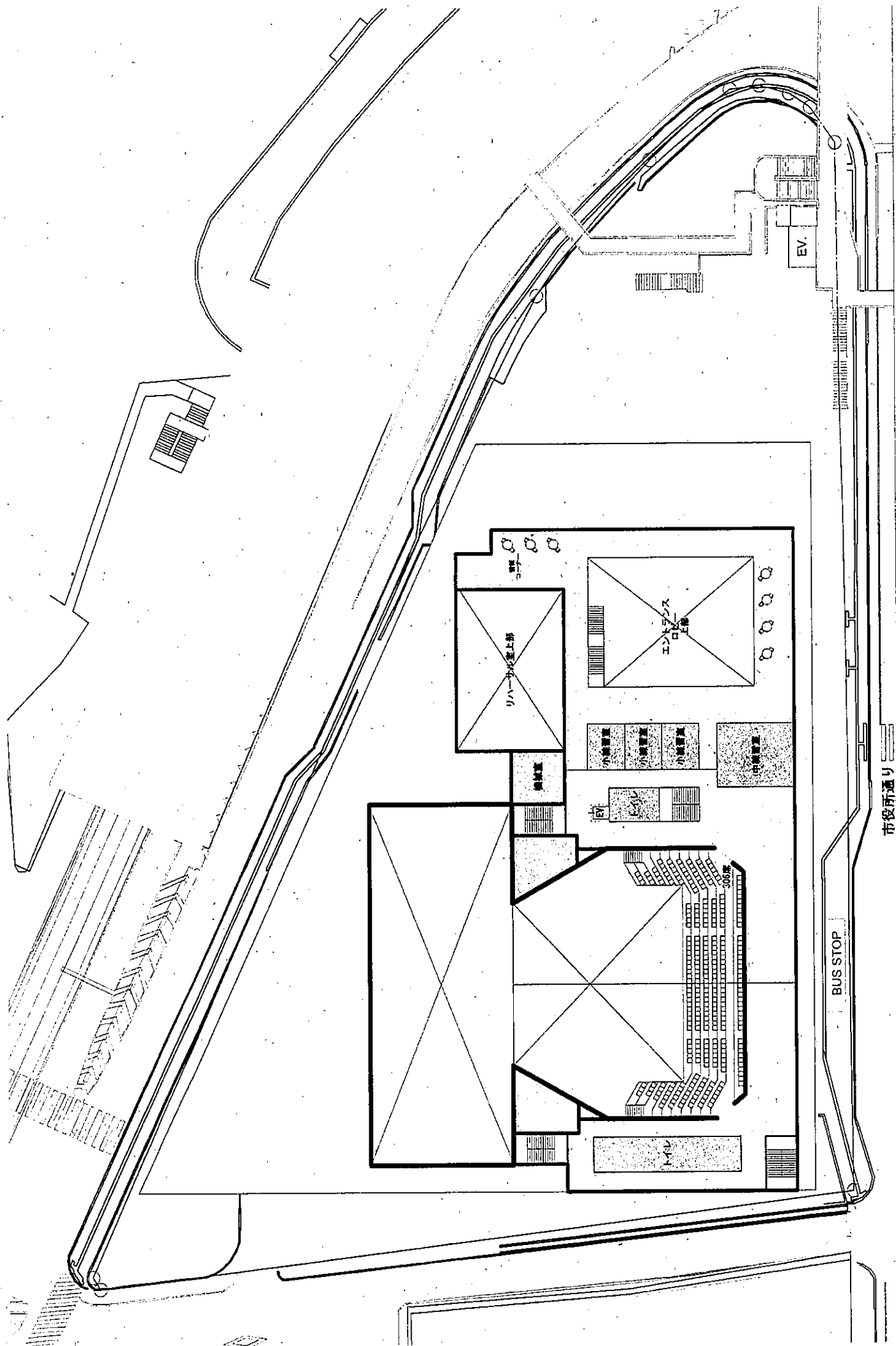
評価結果

機能	想定面積 (現基本計画)	諸室名 (見直し検討)	見直しの考え方
機能部		舞台 (奈落)	当初は多様な演出に対応可能とするために必要に応じて大迫り・小迫りを備えるよう検討することとしていたが、長崎ブリックホールや他都市類似施設の実績に基づき大迫りが演出に使われる頻度が低く一部の限られた演目のみ使われている実績から、今回大迫りは構えず小迫りや切穴(※)で対応することとし、その位置は舞台公演に影響のないよう慎重に検討する。※切穴…人物や道具等が奈落と舞台を出入りできるように舞台の一部を四角に切り抜いた穴
	3,600㎡	ホワイエ	当初は観客の滞留空間であるホワイエとエントランスロビーをそれぞれ設けることとしていたが、改めて近年開館したホールで見られる事例にならいホワイエとエントランスロビーを一体利用することで各々の機能を確保しつつ効率的な運営が可能と考えられることから、来館者の動線や区分け等を考慮したホワイエとエントランスロビーの面積配分としたうえで一体利用する。
		技術諸室 (調光盤室)	当初は舞台の照明はハロゲンを想定しておりハロゲンでは光を調整するための調光盤を設置する諸室(調光盤室)が必要だが、照明技術の進歩によりLEDでも対応可能な状況になりつつある。したがって、今後の技術革新の状況を踏まえて省エネ効果の高いLED照明を積極的に導入する。また、その結果不要となる調光盤室は設置しないこととするが、演出上ハロゲンが必要な場合は対応できるように整備する。
	500㎡	リハーサル室 (小劇場)	当初リハーサル室(小劇場)に必要と想定していた面積に対し、直近で他都市の類似施設を改めて確認した結果、当初想定していた面積より小さいホールの主舞台と同程度の面積でも小劇場として対応できていることから、小劇場としての利用にも十分配慮した形で整備する。
	450㎡	エントランス ロビー	※ホワイエの内容再掲 当初は観客の滞留空間であるホワイエとエントランスロビーをそれぞれ設けることとしていたが、改めて近年開館したホールで見られる事例にならいホワイエとエントランスロビーを一体利用することで各々の機能を確保しつつ効率的な運営が可能と考えられることから、来館者の動線や区分け等を考慮したホワイエとエントランスロビーの面積配分としたうえで一体利用する。
その他	350㎡	事務室 (利用者 打合せ室)	当初は利用者打合せ用の個室を設けることとしていたが、通常の利用申込受付等はカウンターで対応可能であり、個室が必要な打合せは主催者控室等の諸室を臨機応変に活用することで対応可能であるため、利用者打合せ用の個室は設けずカウンター等により対応する。
共用部	1,470～ 1,720㎡		共用部及び機械室は、諸室全体の面積に連動して増減するため、見直しに伴う算定の結果、削減となる。
機械室	1,130～ 1,180㎡		
合計	7,500～ 7,800㎡		









2階平面図 GL+6m

2022/11/04 | S=1/500(A4)

長崎市新たな文化施設ブロックプラン

市役所通り

BUS STOP

市役所通り

